

ISO 45001 の重要点の概要

ISO 45001 は以下のことを目指して開発されています：

- 組織の労働安全衛生に関するパフォーマンスを改善することができる
- 業務由来の負傷及び/又は疾病を防ぐ
- 安全で健康的な職場を提供する

規格の詳細な内容は、11月末の国際規格最終案 (FDIS) の発行までは発表されませんが、CQI|IRCA は以下のような重要点があると確信しています：

1. 附属書 SLの採用

ISO 45001 は附属書SL を採用しています。したがって、上位構造、共通の本文と用語及び定義を、最近改訂された他のISO マネジメントシステム規格、例えばISO 9001:2015 とISO 14001:2015 と共有しています。

これが意味することは明らかです。共通の構造、内容及びテーマ (例えば、リスクに基づく思考、プロセスアプローチ、リーダーシップ及びトップマネジメントのコミットメント) をもつことにより、組織が複数のマネジメントシステムを整合させたり、統合したりしやすくなります。

2. トップマネジメントのコミットメント、リスクに基づく思考、そしてプロセスアプローチ

トップマネジメントはOH&S マネジメントに関する説明責任を負っており、リーダーシップとコミットメント両方を示す必要があります。実際に、これが重要な成功要因として明示的に特定されています。

リスクに基づく思考とプロセスアプローチの採用はどちらも規格全体を通して強調されています。

これらはISO 9001:2015 とISO 14001:2015 を含む、附属書SL に基づくマネジメントシステム規格と一致しており、OH&S マネジメントシステムにとって不可欠であると考えられています。

3. 協議と労働者の参加

協議及び労働者の参加、危険源及びリスクの特定、OH&S マネジメントシステムの開発と運用における労働者の参加。協議と労働者の参加は、OH&S マネジメントシステムの運用を越えて、設計のレビューや改善にまで広がる可能性があります。

これもまた、OH&S マネジメントシステムの成功にとって不可欠であると考えられています。

4. 疾病及び負傷を防ぐ

組織は、負傷や疾病を起こす可能性のある要素を考慮しなければなりません。これには、身体の状態だけでなく、人々の精神的な状態並びに認知的な状態も明示的に含まれています。

疾病及び負傷の原因には、その場で引き起こすもの (例えば事故)、有害物質に繰り返し暴露される、あるいはストレスの多い環境で働くといった長年にわたって引き起こすものがあります。